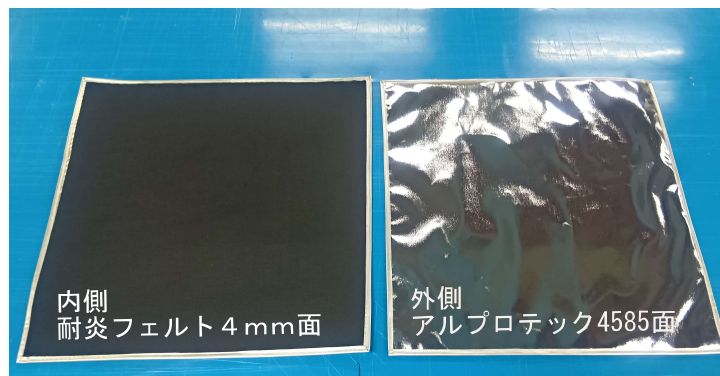


発煙発火対策シート

(破れにくい遮熱・耐熱シート＋LOI値50以上の耐炎フェルト)

「バッグで証明された安全素材を一次対応の現場へ」発煙・発火リスクに、延焼を抑える“シート”という選択

「発煙発火対策シート」は、航空会社・輸送・公共施設などで導入実績のある発煙発火対策バッグと同一素材を使用した、使い勝手と対応スピードを高めるためのシート形状として開発された、リチウムイオン電池等が発煙・発火してしまった際の延焼防止対策シートです。



【材料構成】

表材：アルプロテック4585（防災認定品）
耐炎繊維とパラ系アラミド繊維の混紡織物
厚み0.75mm重量約515g/m²

裏材：耐炎断熱フェルト（JIS A 1323 A種合格品）
アクリル繊維を焼成炭化した耐炎繊維フェルト
厚み4mm重量約400g/m²

サイズ：750mm x 750mm
（その他のサイズも製作可）

ロール状で保管



【このシートは消火目的ではございません】

リチウムイオン電池等が万が一発煙・発火してしまった際に延焼防止が出来るシートタイプの製品です。シートを被せている間に、消火器や水を準備し、速やかに消火してください。使用の際は火傷する恐れがございますので十分に注意して下さい。炎や煙が収まっても必ず水をかけて、消防に連絡の上、市町村の回収方法に従って処分をしてください。（リチウムイオン電池は再燃する恐れがありますのでお気を付けください）

【社内実験】

狂炎という吹き出し花火を使用し、発煙発火対策シートで火炎を抑える延焼防止性能を検証

【実験条件】

使用火源：花火「狂炎」
試験方法：花火を着火した後発煙発火対策シートで火源を覆い、周囲への延焼・炎の貫通・シートの損傷状況を確認

**万が一の時に、慌てない！
被せるだけの延焼防止シート**



実験経過①狂炎が倒れないよう、バケツの中に設置し、着火。火花が上がったことを確認してからシートを被せる。花火のバチバチという大きな音が聞こえたので、花火の火は出ていることが確認できた。

実験経過②狂炎の火が収まるまで放置。シートの隙間から煙は出ましたが、炎は出なかった。花火が終わった事を確認しシートを開けると煙は出たがシートが破れたり燃えたりした形跡は確認出来なかった。

【実験結果】 ※安全に配慮して実験を行っています。実験結果は参考資料でありシートの効果を保証するものではありません。

狂炎という炎が5m程吹き出す花火を使用したが発煙発火対策シートが燃えたりすることはなく延焼防止が出来た
実験直後のシートの状態：花火が当たっていた部分はとても熱くなっていたが、火の当たっていなかった部分は触れる事が可能な状態だった

※必ずお読みください※ 個人様への販売は致していません。法人様で業務内に使用する用途での販売となります。
この製品は一定時間延焼防止を目的とした商品であり、消火目的ではございません。あくまでも消火活動を開始するための猶予時間を作ることを目的としており、この製品を被せたり包んだりすることだけで発煙や発火をおさえられるものではありません。
本製品にキズがある、経年劣化している状態でご使用されると本来の耐火・耐熱性能が低下また失われていることがございますのでご使用はお控えください。本製品の使用によって生じたいかなる損害も弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

お問い合わせ先：

加工・販売元：

〒538-0042

大阪市鶴見区今津中3-7-34

菊地シート工業株式会社